

## 3.3<sup>ギ</sup>ガツル対応の電波測定器

マイクロニクス（東京都八王子市、田仲克彰社長）は三・三<sup>ギ</sup>ガ（<sup>ギ</sup>は十億）ツルの高周波帯域にも対応した携帯型電波測定器「MSA



338」写真を発売した。部品のチップ化などにより、従来の据え置き型に比べて大幅に小型軽量化し、屋外の測定がしやすくなった。

W-CDMAやGSMなど複数の携帯電話の通信方式のほか近距離無線通信の国際規格ブルートゥースの電波について、一〇〇<sup>ギ</sup>ツルから三・三<sup>ギ</sup>ガツルまでの周波数帯域を受信できる。大きさは十六<sup>センチメートル</sup>×二十六<sup>センチメートル</sup>、厚さは七<sup>センチメートル</sup>で、重量は従来の十分の一の一・七<sup>キログラム</sup>。価格は三十九万八千円と従来機種のおよそ三分の一にし、初年度に三千台以上の販売を目指す。